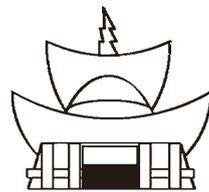


いわで

議会だより

2025.6



No.76



目次 CONTENTS

- 第1回臨時会・第1回定例会議決結果 … 2
 - 一般質問項目 ……………… 3
 - 表紙募集 ……………… 14
 - 正副議長・委員会構成 ……………… 15
 - 連載；キラリVoice ……………… 16
- 6月議会の開催予定

作品名；あめふりさんぽ

撮影者；ゆりママ さん

「雨の日は、ゆっくり運転お願いね」

雨の日は歩行者もドライバーも普段と違う
視界になります。
お互い交通安全に努めましょう。

和歌山県 岩出市議会

編集／議会広報常任委員会

岩出市議会ホームページ <https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

令和7年第1回臨時会・第1回定例会議決結果

◆ 全会一致の議案等

案 件 名	結果
令和7年 第1回臨時会	
専決処分の承認を求めることについて（令和6年度岩出市一般会計補正予算第6号）	可決
岩出市監査委員の選任について（井神 ^{いかみ} 慶久 ^{よしひさ} 氏）	同意
令和7年 第1回定例会	
岩出市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の一部改正について	可決
岩出市犯罪被害者等支援条例の制定について	可決
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決
職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決
岩出市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決
岩出市職員旅費条例の一部改正について	可決
岩出市下水道排水設備指定工事店条例の一部改正について	可決
岩出市布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部改正について	可決
岩出市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	可決
岩出市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について	可決
令和6年度岩出市一般会計補正予算（第7号）	可決
令和6年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決
令和6年度岩出市介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決
令和6年度岩出市水道事業会計補正予算（第3号）	可決
令和6年度岩出市下水道事業会計補正予算（第3号）	可決
市道路線の認定について	認定
令和7年度岩出市介護保険特別会計予算	可決
令和7年度岩出市後期高齢者医療特別会計予算	可決
令和7年度岩出市墓園事業特別会計予算	可決
令和7年度岩出市水道事業会計予算	可決
令和7年度岩出市下水道事業会計予算	可決
岩出市教育委員会委員の任命について（奥 ^{おく} 美友季 ^{みゆき} 氏）	可決

◆ 賛否が分かれた議案等

案 件 名	結果	「○」賛成 「×」反対 「-」賛否に加わっていない 「欠」欠席 ※ 議長は通常採決に加わらないため「/」としています。														
		公明党 議員団			創生 岩出		郁青青 クラブ			ネット岩出						
		玉田 隆紀	大上 正春	田畑 正昭	梅田 哲也	福山 晴美	三栖 慎太郎	尾和 正之	牛田 佑佳	西野 峻也	田中 宏幸	福岡 進二	杉本 直哉	井神 慶久	市來 利恵	
岩出市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和7年度岩出市一般会計予算	可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和7年度岩出市国民健康保険特別会計予算	可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

※案件名は、正式議案名ではありません。

※岩出市議会の議会構成のため、2月18日、19日、20日の3日間、令和7年第1回臨時会を開催しました。

令和7年第1回定例会（3月議会）



一般質問 10人の議員が 市政を問う

- * 質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
- * 内容等については、質問者にお問い合わせください。

ふくおか しんじ 議員 4ページ
福岡進二

- ◎ 市議会議員選挙について
- ◎ ドッグラン広場の運営について

たばまさあき 議員 9ページ
田畑正昭

- ◎ 防犯カメラについて
- ◎ 災害用備蓄物資について

おおうえまさ はる 議員 5ページ
大上正春

- ◎ 岩出市有料指定可燃ごみ袋について
- ◎ 自治会運営について

いちきりえ 議員 10ページ
市来利恵

- ◎ 住宅省エネ2025キャンペーンについて
- ◎ 加齢性難聴者に対する補聴器購入の支援を
- ◎ 有料指定可燃ごみ袋の料金と粗大ごみ収集について

いにかみよし ひさ 議員 6ページ
井神慶久

- ◎ 岩出駅前活性化事業について
- ◎ 猟友会について
- ◎ 市内の空家状況と対策について

みすしんたろう 議員 11ページ
三栖慎太郎

- ◎ 岩出市のあき地に対する対応について

うめだてつ や 議員 7ページ
梅田哲也

- ◎ 令和7年2月2日執行の市議会議員一般選挙について
- ◎ 災害用備蓄品について
- ◎ 山火事への備えについて

おわまさ ゆき 議員 12ページ
尾和正之

- ◎ 後期高齢者の健康づくりの推進と社会参加の促進について

にし の たか や 議員 8ページ
西野峻也

- ◎ 第3次岩出市長期総合計画について
- ◎ 大宮緑地総合運動公園の今後の施設の強化について
- ◎ 岩出市公式SNSについて

うしだ ゆか 議員 13ページ
牛田佑佳

- ◎ 学校給食における本市の取組について
- ◎ 障がい者の親亡き後の入所施設について

予算審査特別委員会

令和7年度岩出市一般会計予算を審査するため、3月12日、13日に開催し、慎重審査しました。

審査の結果、可決すべきものと決定し、3月18日の本会議で報告いたしました。

予算審査特別委員（令和7年3月6日選任）

◎委員長 田中 宏幸 ○副委員長 梅田 哲也

委員 西野 峻也、 田畑 正昭、 尾和 正之、 牛田 佑佳

一般質問項目の事前公表 一般質問の質問者・項目は、事前にウェブサイトで公表しています。



議員 進二 福岡 (ネット岩出)

市議会議員選挙

投票率の低下

質問

- ① 新たに取り入れた啓発活動等は。
- ② 市議会議員選挙における選挙公報導入の考えは。
- ③ 期日前投票の投票者数についての分析は。また、期日前投票所の増設は。
- ④ 開票作業についての分析は。

答 弁 行政委員会事務局長

① 今回の市議会議員一般選挙においては、のぼり旗の掲出箇所や本数を増やし、市内スーパ、コンビニへの啓発ポスターの掲示依頼を行い、一層の選挙啓発に努めた。

② 有権者への投票の判断材料の提供及び選挙に対する意識を高める取組の一環として、市長、市議会議員選挙における選挙

公報の導入について検討している。

③ 近年の選挙における期日前投票者数は、投票者数全体の3割を超えている。

増設については、期日前投票の利用者が増加傾向にある中、引き続き検



討を続けるべき課題と捉え、有権者の投票環境を向上する施策の一つとして、総合的に検討する。

④ 現在、投票用紙読取分類機の導入により、導入前と比較して、開票台における投票用紙の整理から、氏名確認までが格段に効率化、迅速化され開票事務全体の流れの円滑化につながっていると考

再質問

開票について、今回、深夜1時過ぎまで時間を要した要因はどのように考えているのか。

答 弁 行政委員会事務局長

開票立会人による票の点検については、非常に丁寧を確認されたために時間を要した。

改善策として、事前説明において事務内容のより一層の丁寧な説明を行う事や、現場での進行について、円滑な開票事務の実施に繋がるよう研究に取り組む。

ドッグラン広場の運営について

質問

① オープン以来、利用者数は。

② 開設後、利用者からの反響は。

③ 河川の敷地になるので、難しい点はあると思うが、トイレや手洗い場の設置について、市の見解は。

答 弁 生活福祉部次長

① 具体的な人数は把握できていないが、晴天の週末には、多い時で25名から30名程度の利用がある。



岩出市ドッグラン広場

② 無料で利用できるドッグラン広場ができたなど、好評な意見をいただいている。

③ ドッグラン広場は大宮緑地総合運動公園内の施設であるため、現在設置している公園内の手洗い場や、トイレを利用していただくものとしており、現時点では設置については考えていない。



おおうえ まさはる 議員
(公明党議員団)

極小サイズの 可燃ごみ袋を

質問
①家庭系可燃ごみの排出量の現状は。
②20・30・45リットルの可燃ごみ袋の使用数は。
③極小サイズの可燃ごみ袋について岩出市の環境をまもる審議会の意見は。

答 弁 生活福祉部次長

①市民1人1日当たりの排出量

	令和4年度	令和5年度
	462.85グラム	446.20グラム

②各サイズの可燃ごみ袋使用数(枚)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
20リットル	441,220	423,780	491,530
30リットル	617,950	605,010	657,700
45リットル	770,500	750,730	760,870
合計	1,829,670	1,779,520	1,910,100

(令和3年度と令和5年度の比較)
20リットル袋：50,310枚増加
30リットル袋：39,750枚増加
45リットル袋：9,630枚減少

③現在の20リットル袋より小さいごみ袋を求める意見が出されている。

再 質 問

①市内に住む一人暮らしの世帯数は。
②指定可燃ごみ袋をスーパーなどでレジ袋として販売する自治体が増えていくがどうか。

答 弁 生活福祉部次長

①令和7年2月末現在で9457世帯。



②岩出市商工会や取扱事業者との調整や販売方法などの課題もあるため、現時点では考えていない。まずは、20リットル袋より小さい袋の設定に向けて取り組む。

自治会運営について

質 問

①昨年度の自治会発足数と解散数は。
②昨年度の自治会加入世帯と脱退世帯は。
③過去3年の新築分譲地数と自治会発足数は。
④団地内にある都市公園の管理状況は。

答 弁 総務部長

①発足数0件解散数0件。
②令和5年度末で1万4990世帯。令和4年度末から令和5年度末にかけて109世帯の減。
③新築分譲地数は、令和3年度8件、令和4年度14件、令和5年度14件、令和6年度2月末で12件。そのうち、発足した自治会0件。

答 弁 事業部長

④岩出市都市公園条例に基づき、地域住民と行政が役割分担をし、協働管理を行っている。日常管理を区自治会等

にお願いし、経費負担の大きい公園施設の定期点検や修繕、ペンキや除草剤等の原材料支給については市が行っている。

再 質 問

①自治会加入や発足について、転入時に案内する以外に、開発地域に転入世帯が増えた段階で加入発足の推進が必要と考えるがどうか。
②都市公園の維持管理に、

除草剤の現物支給以外に防草シートの購入補助の手立てを設置する考えは。

答 弁 総務部長

①広報紙の掲載回数が増加など、さらなる宅地開発等の状況により、必要に応じ検討していく。

答 弁 事業部長

②公園使用時の安全面や維持管理の問題、初期コストや劣化による交換が必要であり、市として推奨しておらず、開発事業での使用も認めていないことから、原材料支給への追加も考えていない。



団地内に設置の都市公園の現状

岩出駅前活性化事業 について



井神 慶久 議員
(ネット岩出)

岩出市では、長い間人口が微増の状況が続いていたが、近年になって減少傾向に入っている。日本全体が人口減少傾向の中、人を呼び込む施策が必要不可欠と考える。

質問

① 具体的にどのような内容の事業を実施するのか。
② 将来に向けて岩出市の活性化をどう進めるのか。

答弁 市長

① ② 岩出駅前を活性化し、交流人口の増加並びに地域経済の活性化を図っていくことと位置付け、令和7年度において、岩出地区公民館の隣接地に観光案内所兼バス待機所を新設し、岩出前から観光案内所への歩道整備を進める計画。和歌山線活性化検討委員会とも連携し、進める。

答弁 事業部長

① ② 観光施設が集約する根来地域と岩出駅前を結ぶ出発点として、観光案内所を設置することで、観光周遊を活性化し、交



岩出駅前

流人口の増加を図る。今後は、岩出駅前活性化事業において、ソフト・ハード両面での対応が必要であり、岩出駅前活性化事業プロジェクトチームを立ち上げ、検討していく。

猟友会について

質問

① 猟友会の会員の確保は。また、年齢層は。
② 会員確保が難しい中、例えば市職員に会員になってもらうという考えは。

答弁 事業部長

① 令和6年度猟友会岩出

分会の会員数は51名、10年前の会員数は54名でほぼ横ばいである。

年齢層は、40代5名、50代16名、60代12名、70代以上18名と高齢者の割合が多い。

② 会員の高齢化や減少などの課題解決の一環として、青年部・女性部を立ち上げ、活動の幅を広げているとのことである。

非常に興味を持っている市職員に対しては、猟友会への紹介等、働きかけを行っていく。

空き家の状況と対策は

質問

① 岩出市の空き家の現状は。
② 空き家対策として、どのような取組を行っているのか。

答弁 事業部長

① 令和5年住宅・土地統計調査で、全国の空家率は13.8%。本市は11.0%で、県の空家率12%を大きく下回り、県下9市で最も低い数値である。市への



相談は、平成29年度から累計で延べ132件であり、倒壊の危険性のある建物による相談は、ごくわずかである。

市独自調査として、上水道の使用水量などを基に未利用物件を把握するための調査を毎年実施。

② 利用可能物件の利活用を促進するため、空き家バンク事業、地域土地再生事業の2事業を令和5年度から立ち上げ、管理不全空き家の抑止と住環境の整備に取り組んでいる。

災害用備蓄品と山林火災



梅田 哲也 議員
(創生岩出)

災害用備蓄品と夏場の体育館の暑さ対策について

質問

①災害に備え、食料、水、その他生活必需品の確保状況は。

また、災害時において、通常の食事では対応できない住民の方々、特に高齢者、乳幼児、慢性疾患や食物アレルギーをお持ちの方々に対する対応は。

②夏場を想定しスポーツドリンク等の備蓄は。

③小中学校体育館の暑さ

対策は。

答 弁 総務部長

①現在、3万5000食相当の備蓄食料を整備し、各避難所へ分散備蓄している。巨大地震が発生した場合の1日後の避難者数は約1300人と想定されており、1日3食の計算で、日に3900食が必要となり、約1週間分程度の備蓄食料数となるが、避難者の増加も予想され、実際は3日分程度と考えている。

高齢者等で硬いものを食べるのが困難な方に、固形物以外のレトルトや、フリーズドライのスープ、野菜ジュースを整備しているほか、乳幼児用の粉ミルクを哺乳瓶とともに整備している。

備蓄食料+アレルギー対応



食物アレルギーをお持ちの方へは、特定原材料28品目不使用のアルファ米、米粉パン、ライスクッキーを備蓄。乳幼児用粉ミルクもアレルギー対応のものを備蓄している。

②スポーツドリンク等の備蓄は行っていないが、大規模災害時には地元ス

ーパー及び大塚製薬と物資調達に関する協定を締結しており、スポーツドリンク等の調達も可能となっている。

③大型扇風機を各避難所に配備しているほか、レンタル業者との協定によりスポットクーラー等の調達が可能となっている。

再質問

小中学校体育館等への空調設備設置の考えは。

答 弁 教育部長

令和8年に計画を見直す年度予定として進めている。計画策定にあたり詳細に調査検討していく。

質問

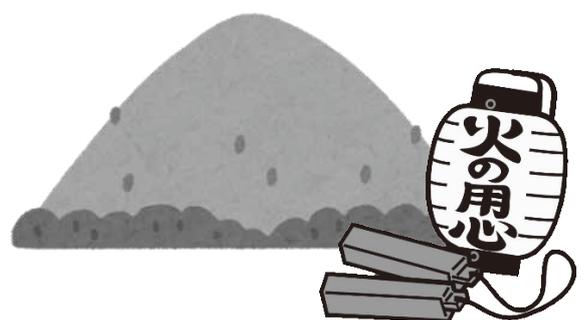
山火事への備えについて

岩出市において、過去の山火事の発生状況と、現在の予防啓発活動は。

答 弁 総務部長

平成17年に東坂本・近畿大学生物理工学部付近で、平成8年に根来、40年前に雄ノ山峠付近で発生している。

全国火災予防運動の実



施期間に合わせ、岩出市消防委員会、消防団、婦人防火クラブ、那賀消防組合と合同で年2回の街頭啓発を実施しているほか、消防団が各部隊担当地域においてレッドパトロールを実施している。

那賀消防組合においても、林野火災予防対策の推進を重点目標の一つに掲げ、林野火災防御訓練をはじめ、車両での山間部への巡回防火広報の実施や、林野火災予防啓発立て看板の設置を行っている。



にしの たかや 議員
(ネット岩出)

岩出市長長期総合計画

第3次岩出市長長期総合計画は、前期基本計画が令和7年度をもって満了し、後期基本計画が令和8年度からスタートする。

質問

①後期基本計画では、どのようなまちづくりを進めていくのか。
②人口減少、少子高齢化への対応は。

答 弁 市長公室長

①後期基本計画は、令和7年度中に岩出市長長期総合計画審議会への諮問を経て策定する予定。

具体的なまちづくりの施策等については、これから策定していくことになるが、今年度実施した住民アンケートや、前期基本計画の検証結果を踏まえ後期基本計画の策定

を進めていく。

②前期基本計画策定時に、少子高齢化による人口減少を見込んだうえで、10年間の基本構想を定めている。

全国的に人口減少が課題となる中、本市も令和5年度末から人口減少に



転じているが、後期基本計画についても、基本構

想に従いながら、人口減少を抑制できるような有効な施策を盛り込んだ計画策定に取り組む。

大宮緑地総合運動公園の施設強化について

質問

スケートボード場にセクション(障害物)を設置する予定はないのか。

答 弁 教育部長

本市のスケートボード場は、無料で初心者から楽しめる練習場として設置したことから、現在のところセクションを設置する予定はない。

岩出市公式SNSについて

市では、行政への市民参加を図るための取組と

岩出市公式ウェブサイト

<https://www.city.iwade.lg.jp>

岩出市公式 SNS

Facebook

岩出市 @iwadecity

YouTube

岩出市公式チャンネル

LINE 公式アカウント

岩出市 @iwade.city

して、SNSなどの多様な媒体を活用した行政情報の発信を行っている。

質問

①既に活用しているSNS以外のアカウントを増やす予定は。
②岩出市公式LINEの登録者数を増やす取組は。

答 弁 市長公室長

①新たなSNSアカウントの開設については検討を続けており、特に比較的若い層の方への行政情報の訴求性や関係人口を増やすための広報媒体として効果的と考える。
より効果的な運用ができるよう、活用目的、方法を含め、検討を重ねる。
答 弁 総務部長
②広報紙やウェブサイトに記事掲載し、周知。
令和5年度末時点で1083人の登録があった。
令和6年度の主な取組は、配信力テグリーの見直しを行い、その内容について広報7月号で特集記事を掲載し、2月28日時点で2451人の登録となった。
令和7年度は、小中学生の保護者の方にチラシを配布する予定にしており、子育て世帯の登録者数増加を図る。
また、多くの市民の方の目に触れるよう、毎月広報紙に二次元コードを掲載している。



たばた まさあき 議員
(公明党議員団)

防犯カメラ設置に 補助金を

岩出市は、県下では犯罪率上位の都市であり、その中でも道路や公園などで起きる街頭犯罪が多い。

防犯カメラの設置は、不審者から子どもたちを守り、ひったくりや窃盗などの軽犯罪、近年増えている闇バイトなどの凶悪犯罪の抑制、犯罪が起こった際の証拠の確保といったことが期待される。

質問

- ①市内の防犯カメラの設置状況は。
- ②効果、実績は。
- ③市内事業所に設置のカメラとの連携は。

答 弁 総務部長

①25台の防犯カメラを市内に設置し運用していたが、令和4年4月以降は和歌山県警察の運用となったため、当市が運用する防犯カメラはない。
②和歌山県警察が捜査等に活用している。
③警察の運用となったため、連携の予定はない。



個人宅の防犯カメラ

再質問

今後、防犯カメラの需要は高まっていくと考える。防犯カメラの必要性についての見解は。

答 弁 総務部長

情報把握や防犯に有効だが、プライバシー保護や設置責任の所在など、留意事項や問題もある。

再々質問

自治会や個人宅向けの防犯カメラ設置に補助金制度の導入は。

答 弁 総務部長

課題が多くあるため、現在導入の予定はない。

災害用備蓄物資について

昨今、自然災害が国内で多数発生している。災害の備えとして、家庭備蓄の重要性が高まっており、特に水は不可欠であるが、自主防災と同時に、避難所における災害用物資の備蓄がセーフティネットとして非常に重要と考える。

質問

- ①市の災害用備蓄物資において水の備蓄状況は。
- ②岩出市民プール浄水型の災害時の運用方法は。
- ③緊急浄化装置の配備場所とその水源は。

答 弁 総務部長

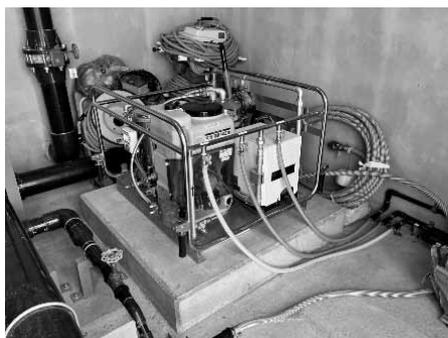
①長期保存水を各避難所へ備蓄している。
大規模災害時には、物資調達に関する協定を締結した業者から物資を調達することとしている。
②市災害対策本部の指示により、市職員が浄水装置の操作を行い、順次避難所への給水を行う。
③整備場所は、市民プール1台、市民総合体育館

再質問

岩出市民プール浄水型は各避難施設への供給を想定されているのか。
また、災害時、停電が起きても稼働できるのか。

答 弁 総務部長

必要に応じ各避難施設への給水も想定している。浄化装置は、停電時でもエンジンや手で稼働可能である。



市民プール浄水型の浄化装置

加齢性難聴者に 支援策を



いちき りえ 議員
市来 利恵 議員

加齢による難聴の問題点、難聴により認知症の発症リスクが高くなる。

補聴器を使うことによる認知症の予防効果や、クオリティ・オブ・ライフ改善も報告されていると厚生労働省も発信している。

*クオリティ・オブ・ライフとは、個人の人生における満足度

質問

①加齢性難聴と認知症の関係性について、市の認識は。

②補聴器購入助成制度、県内の状況は。

③補聴器の購入助成制度に取り組み考えは。

答 弁 生活福祉部長

①高齢期における難聴が、認知機能に影響を与える可能性があると認識しており、加齢性難聴の早期発見、早期対応が重要であると考えている。

②令和6年度で和歌山市、有田市、新宮市、紀美野町、すさみ町、印南町の6市町での実施。

③購入助成については、前向きに検討していく。

再 質 問

補聴器を必要と医師から判断されても、高額過ぎて購入できないという方がいる。お金のあるなしによって補聴器を購入できない、ということは問題。

助成の実施時期は。

答 弁 生活福祉部長

他市町村の状況を調査研究などし、実施時期も含め、実施に向け前向きに検討する。早急に取り組む。



有料指定可燃ごみ袋

物価高騰に対する生活支援として、令和7年3月31日までの期間、引下げが行われている。この4月から改定される。

物価高騰は年々厳しいものとなっており、市民生活も大変な状況。生活支援を継続することを視野に入れた対策を打つべきであったと考える。

質問

引上げを行わない考えはなかったのか。

答 弁 生活福祉部次長

引上げを行うものではなく、元の価格に戻すものである。

再 質 問

元に戻すと言われるが、市民から見れば引上げである。物価高騰が続く中、市民の暮らしに寄り添い価格を現状維持することも、生活支援物価高騰対策になるのではないかと考える。

無料配布を増やすという考えはあるか。



有料指定可燃ごみ袋

答 弁 生活福祉部次長

皆様にごみの減量化についてご協力いただき、取り組んでいるところ。一定量無料型の無料交付の枚数については、現行のままと考えている。

	~R7.3月末	R7.4月~	R8.4月~
20リットル	180円	200円	220円
30リットル	270円	300円	330円
45リットル	400円	450円	500円

有料指定可燃ごみ袋の価格

あき地の雑草対策に

ついて

あき地の雑草問題
市民の安全・安心な生活環境保全のため所有者に適正な管理を求める必要がある

放置されたあき地は、

防災、衛生、景観等、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼし、大きな社会問題になっている。

市内でも空き地が散見され、管理不良の状態となっており、改善を願う市民の声は少なくない。

質問



議員 三栖 慎太郎 (都青クラブ)

①昭和61年に、岩出市あき地の雑草等の除去に関する条例を制定した背景について問う。

②あき地相談処理の対応フローを簡明に。

③指導・助言・立入調査、措置命令、雑草処理委託それぞれの件数は。

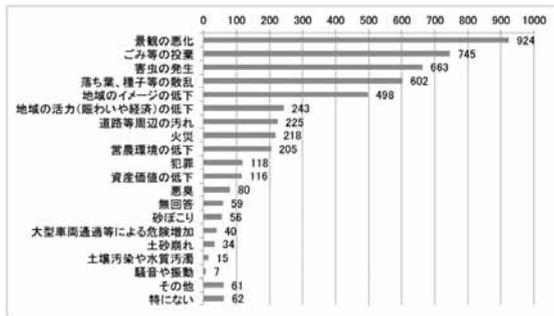
答 弁 生活福祉部次長

①当時、年々苦情が増え、文書・電話で指導したが根拠がなく、対応に苦慮したため。

②管理状態現地確認後、所有者を調査し、電話・文書による指導・助言を実施。草刈り委託を受けた場合、委託金納付確認後、実施。

③指導・助言・立入調査

令和5年 77件
令和6年 86件



管理水準が低下したあき地が及ぼす現象

質問

④措置命令に従わない場合、強制的に雑草処理を行う、行政代執行という規制手段を設けることに

措置命令

令和4年 2件
令和5年 19件
令和6年 18件

市への草刈り委託

ついて、どう考えるか。

⑤行政代執行という厳しい意思が明確であることが、前段階の措置命令等の実効性を高めることにつながると思われるが、市の考えは。

答 弁 生活福祉部次長

④空家等対策の推進に関する特別措置法のように、あき地に対応する法律がないため、条例では困難。ただ、法整備が進めば可能なことを、今後研究していく必要がある。

また、今後も、国・県に対し、空家特措法と同様の法整備を図ることを要望していく。

⑤措置命令等の実効性は高まる。

質問

⑥花粉アレルギー等の健康被害、農業被害、悪臭被害に耐えかね、要望しても、1度の指導・助言で改善されなければ、1年後まで我慢させられる現状に対し、これ以上の対応はできないと考えているのか。



雑草が繁茂したあき地

答 弁 生活福祉部次長

⑥あき地の雑草等の繁茂の現状や、近隣の様々な状況を踏まえ、早期解決できるよう柔軟に対応していく。

また、実効性向上のため、文書通知と合わせて土地所有者との面談が重要であると考えている。

未改善のあき地雑草等に対しては、個別案件として、今後も引き続き、訪問回数を増やすことや、訪問時間を工夫するなど、改善に向け、粘り強く、取り組んでいく。



おわ まさゆき 議員
尾和 正之 (都青青クラブ)

市民の絆

いわで交流マップで

元気なご高齢の市民の方々が、住み慣れた地域で生き生きと充実した生活を送る上で、健康づくりや生きがいを持つことはとても大切であり、ひいては、本市の活性化や支え合いの地域づくりにつながるかと考える。

答 弁 生活福祉部長

①今後、県内他市町村の多くで高齢者人口が減少に転じている中、本市は、増加し続け、特に後期高齢者が増加し続ける推計である。元気なうちから介護予防や健康づくりの推進、社会参加の促進が

必要と考えている。

後期高齢者質問票において、オーラルフレイル、口腔機能低下や低栄養の予防が課題である。

②高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業を実施しており、フレイル予防測定会、ふれあい学級での講話、低栄養講習会を実施している。また、社会参加促進として、岩



いわで交流マップ

出げんき体操やシニアエクササイズ等の自主活動グループに対し、継続的な参加を支援をしている。

答 弁 教育部長

③オープンから2月末までの利用者数は2555人、そのうち市内の65歳以上は1470人で全体の約58%。市内の小学生は47人、13歳から64歳ま



でが152人である。いきいき交流キャンペーンを実施中である。

④市外料金を値下げして欲しいや、1ゲーム9ホール2周で料金設定しているが9ホールを3周したい方が多く、1周料金を設定して欲しい、などの意見がある。

支え合いの地域づくり

再 質 問

①本市には、高齢者の自主活動グループが多くあるが、ボランティアで活動場所等の維持管理を行っているグループに対する市の認識と支援体制は。②パークゴルフ場の市外料金が高く、市外の団体と大会を実施したいが、物価高で負担が大きいと聞いている。また、団体割引等の条件が少しハードルが高いと思われる。料金設定の見直し等について、市の見解は。

答 弁 生活福祉部長

①活動場所の維持管理をボランティアとして担う事は、健康維持や介護予防だけでなく社会貢献にも繋がるものと認識。支援体制については、専門的な支援や活動上の困り事等の相談に対応。

答 弁 教育部長

②条例の使用料の範囲内で、指定管理者が市長の承認を受けて、利用料金を変更することは可能。

①本市の現状と課題は。②本市の支援対策は。③紀の川左岸高齢者等スポーツ広場(いきいき広場)のパークゴルフ場の現状は。分析(年齢別)と使用人数は。④パークゴルフ場に対する市民の意見・要望は。



うしだ ゆか 議員
(都青クラブ)

学校給食と障がい福祉の現状

学校給食について

質問

- ① 給食を食べる時間は。② 物価高騰による質の低下はないか。③ オーガニック給食について、本市の取組は。

答弁 教育部長

① 給食当番が食缶等を取りに行き、配膳、食事の時間を含めて給食の時間としており、小学校35分から40分、中学校25分から30分と各学校長が設定。

昨年、生徒や保護者の方から食事時間が短いのご意見をいただき、改善を指示した。

② 質、量が低下しないよう、栄養教諭が創意工夫し取り組み、摂取基準を満たし、かつ安全な学校給食を提供している。

③ 令和4年度に紀の川市産のトウモロコシを提供したが翌年不作になり提供できなかった。

本市の学校給食では1日4500食必要でオーガニック給食の実施は困難であるが、引き続き、

令和7年4月10日(木) ※分量は小学校中学年
【岩中二】
「パン、牛乳、白身魚フライ、ミネストローネ」



【山上北】
「中華丼、牛乳、しゅうまい(2個)」



学校給食(岩出市教育委員会提供)

地産地消、国産国消を基本に、安心・安全な学校給食の提供に努める。

障がいの親亡き後の入所施設について

質問

- ① 全国的に療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付が増えている。本市における手帳交付数の推移は。② 障害者入所施設の数と入所状況は。③ 障がいの親亡き後の問題について、本市はどう取り組んでいくのか。

答弁 生活福祉部長

① 療育手帳所持者数は令和元年度末520人、令和6年度2月末597人。身体障害者手帳所持者数は令和元年度末1893人、令和6年度2月末1928人。

精神障害者保健福祉手帳所持者数は令和元年度末424人、令和6年度2月末615人。

② 障害者支援施設はなく、グループホーム2施設、短期入所3施設、医療型障害児入所1施設がある。入所状況は、障害者支援施設へは、紀の川市12人、和歌山市7人、その他市町村へ17人が入所。

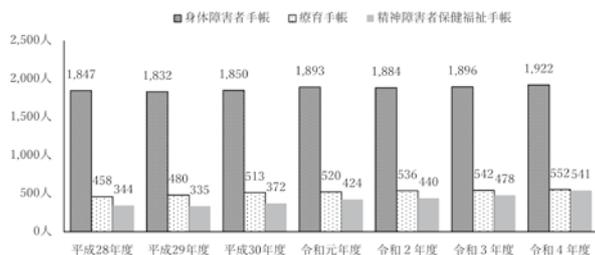
グループホームへは、岩出市9人、紀の川市13人、和歌山市14人、その他市町村へ7人が入所。短期入所は岩出市3人、紀の川市10人、和歌山市3人、その他市町村2人の利用がある。

医療型障害児入所は、本市では支給決定していないが3人が岩出市内の施設に入所している事を把握している。

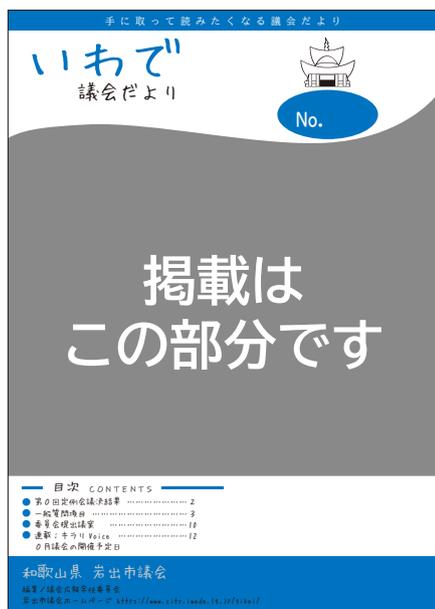
③ 障がいの親の方が安心して日常生活を送れるようサービスの提供を行っている。障がいの重度化、高齢化や親亡き後を見据えた那賀圏域地域生活支援拠点について、那賀圏域障害児者自立支援協議会で協議検討し整備を進める。

障がいの親者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築し、障がいのある方が地域で住み続ける事ができるよう目指していく。

【障害者手帳所持者の推移】



資料：社会福祉課調べ(各年度3月末現在)



「いわで議会だより」の表紙を募集しています!

岩出市議会では、年4回（3月、6月、9月、12月）発行している「いわで議会だより」の表紙（A4縦）に、皆様から応募いただいた写真、イラストを掲載します。



たくさんのご応募をお待ちしています!



募 集 要 領

1. 受付期日

随時受付します。

【募集締切りの目安】

3月号 12月20日 6月号 3月20日

9月号 6月20日 12月号 9月20日

※最新号に起用されるとは限りませんので、ご了承ください。

2. 募集内容

人物・動物・四季の風景・学校行事・イベント等の写真、絵画、イラスト等の作品

3. 応募条件

- ①岩出市内で応募者自身が撮影または描いた未発表のオリジナル作品です。
- ②作品は、カラー（A4縦）とします。データ可。
- ③人物が特定できる場合は、ご本人の了承を得てください。
- ④提出された作品の著作権は、岩出市に帰属されるものとします。（著作権法第27条及び第28条の権利を含む。）
- ⑤提出された作品は、返還いたしません。
- ⑥応募者は、岩出市内在住者又は岩出市内に勤務・通学されている方に限ります。
- ⑦採用された方には、掲載が決定後、連絡を行います。（採用者以外には連絡しませんのでご了承ください。）

4. 選 考

岩出市議会広報常任委員会が選考します。

5. 紙面への掲載

- ①紙面へは、カラーで、氏名、学校名及び撮影場所等を掲載します。
- ②岩出市議会広報常任委員会で作品のトリミング等を行う場合がありますので、ご了承ください。

6. 応募方法

撮影者、製作者の住所・氏名・電話番号・作品名・撮影場所・撮影時期、作品タイトルをご記入の上、次の宛先までご応募ください。
なお、応募に係る費用は、応募者の負担でお願いします。

7. 応募先

〒649-6292 岩出市西野209番地
岩出市議会広報常任委員会 宛
・ Email : gikai@city.iwade.lg.jp

8. その他

採用された方には、粗品を進呈します。

岩出市議会ウェブサイト



問い合わせ先 岩出市議会事務局 電話：0736-61-6947(直通) FAX：0736-61-6946

2月臨時会

2月18日から開かれた臨時会(市議会議員一般選挙後、初めての議会)で、議会の構成が行われた結果を掲載しています。

議会の構成が決まりました



議長
玉田 隆紀



副議長
三栖 慎太郎



監査委員
井神 慶久

常任委員会

総務建設常任委員会 (総務、財務、市税、土木、上下水道などに関する事項)



◎福岡 進二 ○大上 正春 梅田 哲也 西野 峻也 三栖 慎太郎 田畑 正昭 井神 慶久

厚生文教常任委員会 (福祉、保健衛生、教育などに関する事項)



◎尾和 正之 ○福山 晴美 田中 宏幸 玉田 隆紀 杉本 直哉 牛田 佑佳 市來 利恵

議会広報常任委員会 (議会だよりの編集・発行)

◎三栖 慎太郎 ○市來 利恵 福山 晴美 西野 峻也 杉本 直哉 大上 正春 牛田 佑佳

議会運営委員会

(議会運営に関する協議、意見調整)

◎梅田 哲也 ○福岡 進二 大上 正春 尾和 正之 井神 慶久

「◎」は委員長、「○」は副委員長

キラリ Voice



山崎小学校 6年 栗山 譲海さん

ぼくの夢は学者になることです。きっかけは、生き物の特集をしているテレビ番組を見て生き物の進化の過程がとてもおもしろいと感じたからです。

ぼくは小さいころから、夏になると山に虫とりに行き、たくさん自然にふれてきました。その中で生き物が面白いと感じ、学者という将来の夢を持ち、これからもっと生物のことを知りたいと思っています。ぼくが学者になったら、生き物を研究して様々な発見をし、なぞを明かしたいです。



岩出小学校 6年 栗原 曜大さん

わたしの夢は、かんご師になることです。理由は、頭を打って入院した時に、かんご師のみなさんがやさしくかわってくれたからです。

もし、かんご師になることができたなら、かんごさんにもやさしく接し、かんご師という仕事に責任を持ちたいです。かんご師になるために、コミュニケーション能力を身につける必要があるため、学校のみならずこまめに会話するよう心がけています。

他にも、かんごさんの変化に気づく観察力を高めるために、家族や学校の友達などの体調を気にかけてたり、相手の気持ちを考えて行動したりしていきたいです。

★ 令和7年第2回定例会（6月）の
本会議開催予定日は、次のとおりです。

●第2回定例会（6月議会）日程	
午前9時30分から	
6月9日（月）	行政報告・議案説明
13日（金）	質疑・委員会付託
23日（月）	討論・採決
26日（木）	一般質問
27日（金）	一般質問

6月9日（月）の本会議は、午前9時30分から旧和歌山県議会議事堂（根来2347-22）で開会します。ぜひ傍聴にお越しください。

なお、6月13日（金）以降の本会議は、午前9時30分から、岩出市役所の市議会議場で開きます。



岩出市議会広報常任委員会

「手に取って 読みたくなる 議会だより」を目標に紙面づくりに取り組んでいます

委員長 三栖慎太郎 副委員長 市來利恵 委員 福山晴美 西野峻也 杉本直哉 大上正春 牛田佑佳



岩出市議会ウェブサイト
https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/

岩出市議会

検索

携帯電話・スマートフォンなどの
バーコードリーダーで読み取ると
議会ウェブサイトへアクセスできます。

